DX推進基本方針 2025（しながわDX）

基本方針策定の背景

- 人口減少社会と担い手不足への対応
- サービスレベルの向上と負担軽減
- 利用者起点でのサービス改革の必要性
- DXの着実な推進のための方針策定

3つの視点によるアプローチ

区民に寄り添う区を実現するには、行政サービスの質の向上だけでなく、行政運営の効率化と地域の連携が必要不可欠です。本区は、サービス・地域・シゴト（行政）の3つの視点からアプローチを行い、DXによって将来像の実現をめざします。

① サービスDX

② 地域DX

③ シゴトDX（行政）

計画期間

年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
DX推進基本方針	前方針	前倒しで全面刷新 ▲改定	▲必要に応じ改定		▲改定を想定		▲大きな改定を想定
		本方針 品川区ＤＸ推進基本方針（しながわDX）					施策追加・更新
		適宜施策追加・更新					
品川区長期計画	品川区長期基本計画						（次期計画）
品川区総合実施計画		（次期計画）					
区のイベント						▲庁舎移転	
国の方針	総務省 自治体DX推進計画	（次期DX推進計画等、関連する国の方針・計画）					

施策の立案と推進の考え方

アクションプランの立案と推進

- 将来像の実現に向けて推進する具体的な施策を「アクションプラン」として定める。
- 基本方針に沿った施策を横断的に可視化し全庁的にベクトルを合わせて効果的に施策を連携・推進。
- 社会課題やニーズの変化に対応するため、施策の内容を定期的に見直し柔軟かつ迅速に推進。

重点施策の立案と推進

- アクションプランに示す施策のうち、右記の観点から重要と考える施策を「重点施策」として位置づけ、特に注力して推進。
- 重点施策については、評価指標を設定した上で進捗と成果の見える化を図り、施策の着実な推進と成果の達成を目指す。

重点施策立案の観点

- 将来像実現に資する波及効果の大きい施策
- 庁内組織横断で取り組むべき施策
- 継続的な改善が必要な施策

① サービスDX　将来像実現に向けた基本方針

将来像

便利・快適・親切な行政サービスを実感できるしながわ

- 多様な区民ニーズに沿った、区民目線でデザインされた行政サービスが提供されている。
- 区役所や区施設では、対面ならではの区民に寄り添った行政サービスが提供されている。

—サービスDXの将来像の実現に向けた3つの基本方針—

- どこからでも簡単にサービスを利用できる環境を整えます

- わかりやすく、利用しやすいスムーズな窓口を提供します

- 必要な情報に簡単にアクセスできる環境を整えます

② 地域DX　将来像実現に向けた基本方針

将来像

誰もが魅力・活力・安心を感じられるしながわ

- 区民や官民等、地域に根差す様々な主体が連携して課題解決を図り、活力のあるまちとなっている。
- 区民誰もがデジタル技術の恩恵を受けられるまちとなっている。
- デジタル技術を使いこなす子ども達が、その力を開花させている。

—地域DXの将来像の実現に向けた3つの基本方針—

- 地域みんなのための課題解決を推進します

- デジタル活用により魅力的で安心安全なまちをつくります

- 未来のしながわを担う子どもたちを育みます

③ シゴト（行政）DX　将来像実現に向けた基本方針

将来像

徹底した業務改革による創造・行動中心の行政

- 最新のデジタル技術、データの徹底活用により、行政業務は常に見直され効率化。有効性の高い政策が立案、実施される。
- 職員は、重要業務に注力が可能となり、創造的で実効性の高い活動が業務の中心となっている。

—シゴト（行政）DXの将来像の実現に向けた3つの基本方針—

- AIやデジタルツール活用により内部事務の効率化、高度化を図ります

- デジタルを有効活用できる人材育成と組織整備を推進します

- データに基づく有効性の高い政策提案と事業検証を推進します